

バリューライン組立て説明書

©Angeles® Value Line の組立て手順についてご説明いたします。

【警告】怪我をする恐れがあります。組立ては、大人の方が行ってください。

パーツリスト

- 長いパイプ × 2本
- 短いパイプ × 2本
- 脚部品 × 4個（4個は全く同じものなので、どの角にでも取付け可能です。）
- コットパネル × 1枚



画像 1



画像 2

（画像 1 上部のビニール袋を開けると画像 2 のコットパネルが入っております。）

【事前に】



画像 3

完成まで、組立ては伏せた状態で行います。すべてのパーツを左の画像 3 のように並べ、数が足りているか確認してください。枕の部分はマジックテープになっております。

STEP1

1本の短いバーを1個の脚部品に接続します。(画像4を参照)



画像4

STEP2

コットパネルの筒状になった一端に、前記脚部品を接続したバーを通し、反対側の脚部品を取り付けます。(画像5を参照)



画像5

脚部品の間隙に、短いバーを通した筒部分と、後ほど長いバーを通す筒部分を丁寧に挿し込みます。(画像6と画像7を参照)



画像6



画像7

2個の脚部品と短いバーがセットされる時、カチッと音がするのでよく聞いて確認してください。左右とも脚部品の間隙にコットパネルが完全に入っていることを確認してください。(画像6、7、8を参照)



画像8

STEP 3

1本の長いバーを、コットパネルの長辺の筒状部分に通しSTEP 2でセットした端の脚部品に挿し込みます。この時も、脚部品とバーがセットされる時、カチッと音がするのでよく聞いて確認してください。（画像9を参照）



画像9

残りの長いバーも同様に、反対側の筒状部分に通し、STEP 2でセットした端の脚部品にカチッと音がするまで挿し込みます。（画像10を参照）



画像10

STEP 4

上の画像10に示すように、枕部分のマジックテープをはがして開き、2個の脚部品を取り付けた短いバーを配置します。全ての脚が上を向いていることを確認してください。短いバーにセットした脚部品を、長いバーの端に挿し込みます。

その際、脚部品の隙間に、短いバーを巻き込む枕部分と、長いバーを通す筒部分を丁寧に挿し込みます。(画像11、12の赤丸部分を参照)



画像11



画像12

画像11は脚の隙間に入っていません。 画像12はバーに巻きながら隙間の内側に挿し込んであります。

【警告】 隙間に入らないまま使用すると、破損の恐れがあります。

コットパネルの安全で確実な接続を確保するために、枕部分を上にしてコットを立て、枕側の脚部品を下へ押しして確実に挿し込みます。長いバーが脚部品の穴に完全に滑り込むときのカチッという音を確認してください。

STEP 5

すべての脚部品とバーがぴったりとはまったら、枕部分のマジックテープをぴんと引っ張り、バーの上に折りたたんで閉じます。
(画像13を参照)

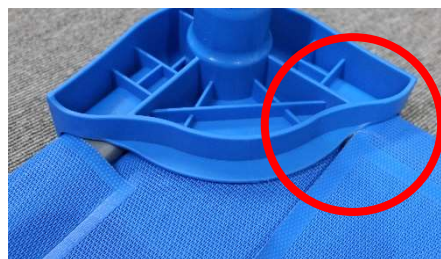


画像13

脚部品の隙間にきちんとマジックテープの端が入っているかを確認してください。(画像14、15の赤丸部分を参照)



画像14



画像15

画像14は脚の隙間に入っていません。 画像15はバーに巻きながら隙間の内側に挿し込んであります。

【警告】 隙間に入らないまま使用すると、破損の恐れがあります。

STEP 6

以上で組立ては終了です。コットを裏返してください。すぐに使用することができます。



【参 考】

コット（バリューライン及びスペースライン）を一種類24台まで搭載して安全に保管、移動が可能なエンジェル社製専用「コットキャリア」を販売いたしております。



（コットキャリア本体：コットの種類に合わせてサイズ調整が可能）



（キルトパッド付きコットを搭載した例 キャスターにはロック付き）